

授業科目 老人福祉論Ⅱ

【担当教員名】 園田 恭一		対象学年	3	対象学科	社会
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
<概要> 老人福祉論Ⅰで得た基本的な知識を踏まえて、老人の生活問題とニーズに対応した施設および地域における老人福祉サービス実践の現状と課題について理解する。					
<学習目標> ①高齢者に関する法について学ぶ。 ②公的介護保険制度を理解する。 ③高齢者に対する援助技術を学ぶ。					
回数	授業計画又は学習の主題			SB0	
				番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	高齢者保健福祉制度の発展				
2	高齢者に関する法－老人福祉法				
3	"－老人保健法				
4	"－介護保険法				
5	高齢者に対する保健・医療・福祉サービス				
6	介護保険制度による介護サービス				
7	介護保険制度以外の主なサービス				
8	高齢者と社会福祉協議会				
9	高齢者とボランティア				
10	高齢者と非営利民間活動				
11	シルバーサービスの現状				
12	高齢者に対するケアマネジメント				
13	高齢者に対する援助技術				
14	高齢者と家族に対する相談援助活動				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書		「老人福祉論」	社会福祉士養成講座編集委員会編	中央法規	2,500円（老人福祉論Ⅰと共通）
参考書					
その他の資料		その都度配布する。			
【評価方法】 期末試験			【履修上の留意点】 受け身ではない積極的な参加を望む。		